

近畿地方小委員会の概要と意見

令和2年度予算に向けた道路事業の新規事業採択時評価について、近畿地方小委員会を持ち回り開催した結果を、以下のとおり社会資本整備審議会道路分科会に報告する。

令和2年 3月13日

社会資本整備審議会道路分科会
近畿地方小委員会委員長 山下 淳

□委員名簿

氏名	所属・役職
いづか あつし 飯塚 敦	神戸大学 都市安全研究センター 教授
うの のぶひろ 宇野 伸宏	京都大学大学院 工学研究科 教授
うらお こ 浦尾 たか子	京南倉庫株式会社 常務取締役
かわもと よしみ 川本 義海	福井大学 学術研究院工学系部門 教授
こばやし きよし 小林 潔司	京都大学 名誉教授 京都大学経営管理大学院 特任教授
たまおか 玉岡 かおる	作家 大阪芸術大学大学院 教授、兵庫県教育委員
まきむら ひさこ 榎村 久子	京都女子大学 宗教・文化研究所 客員研究員
むねた よしふみ 宗田 好史	京都府立大学 副学長・和食文化研究センター長 ・生命環境学部 教授
【委員長】 やました あつし 山下 淳	関西学院大学 法学部 教授

□対象事業

- 一般国道483号（北近畿豊岡自動車道）豊岡道路（Ⅱ期）
- 一般国道168号（五條新宮道路）十津川道路（Ⅱ期）

□議事概要（各委員からの意見）

【一般国道483号（北近畿豊岡自動車道）豊岡道路（Ⅱ期）】

- 災害が多発する近年、過去に浸水した区域を回避し、災害時にも機能する強靱な道路ネットワークの整備は、防災・減災の観点からも意義が大きい。
- 地域の災害拠点病院である豊岡病院へのアクセス強化は、緊急時の適切な医療提供の観点から重要。
- 但馬地域の観光、産業等の観点において、北近畿自動車道の整備による京阪神大都市圏等とのアクセス性の向上の効果は大きく、ネットワーク全体での評価が必要。

【一般国道168号（五條新宮道路）十津川道路（Ⅱ期）】

- この地域は大規模災害が多い地域であり、災害時の孤立化の懸念も考えれば、この地域唯一の幹線道路として整備が必要。また、南海トラフ巨大地震も想定した場合、紀伊半島沿岸部へのアクセスルートともなり、災害時の広域的なネットワークの観点からも重要。
- 周遊性の高いネットワーク整備により、インバウンド観光客の増加など地域の観光経済効果が期待される。

□結論

- 一般国道483号（北近畿豊岡自動車道）豊岡道路（Ⅱ期）
 - 一般国道168号（五條新宮道路）十津川道路（Ⅱ期）
- の新規事業化については妥当である。

□報告事項

- 「一般国道2号 神戸三宮駅交通ターミナル整備」について、試行的に整備効果を算出した結果を報告し、歩行者空間整備等に伴う賑わい向上の効果についても評価できるよう検討していくことなど、効果計測手法等について意見をいただいた。

※敬称略、五十音順